

平成20年6月27日 岐阜経済記者クラブ配布資料		
担当部署	担当者	T E L
(財)岐阜県産業経済振興センター 事業推進部	窪田	058-277-1093

**平成20年度高専等を活用した中小企業人材育成事業
「切削加工」、「設計理論の基礎」コースの受講者募集について**

財団法人岐阜県産業経済振興センター(理事長豊田 良則)では、県内の産業構造上重要な役割を担っている金型・精密機械加工関連中小企業の若手人材の育成を図るため、18、19年度に引き続き、経済産業省の標記事業の採択を受け、実証講座を開催することになりました。

金型・精密機械加工企業において、総合的な知識基盤を作る上で必須と考えられる基礎的な項目について「切削加工」、「設計理論の基礎」、「金属・加工学」、「CAD/CAM(岐阜会場)」、「2-CAD/CAM(中濃会場)」、「計測法」、「切削加工の理論と実際」、「金型製作(ダイカスト型)」、「2-金型製作(工具・刃物)」、「総合実習」等のカリキュラム・教材を開発し、7月～1月の土曜日に岐阜工業高等専門学校・岐阜県立国際たくみアカデミー等で、実証講座を実施する予定としています。

この度、第1回受講者募集を下記により、実施しますので、お知らせします。

記

1 第1回募集

コース名	定員	時間	開講日	受講料
切削加工【初級】	16	18	7/26、8/2、9	15,000円
設計理論の基礎【初級】	20	12	8/23、9/6	6,000円

2 開催場所 岐阜工業高等専門学校(本巣市上真桑2236-2 TEL 058-320-1211代表)

3 対象者 岐阜県の実業・精密機械加工企業の新卒1～3年の若手技術者
(特に工学部系以外の出身者を対象とする。)

4 申込締切日 平成20年7月15日

5 その他 ・講座の詳細は産経センターHP(<http://www.gpc.pref.gifu.jp>)のトピックスを参照願います。
・定員を上回る応募があった場合は、締切後調整する場合があります。

(参考)

平成20年度高等専門学校等を活用した中小企業人材育成事業の計画について

1. 事業名(テーマ名)

岐阜県の金型・精密機械加工関連の中小企業を対象とした若手技術者の育成事業

2. 事業の目的

岐阜県の産業構造上重要な役割を担っている金型・精密機械加工関連の中小企業が国内外における競争力を維持し続けていくために必要な、将来の現場リーダーとなり得る人材の育成を図る。

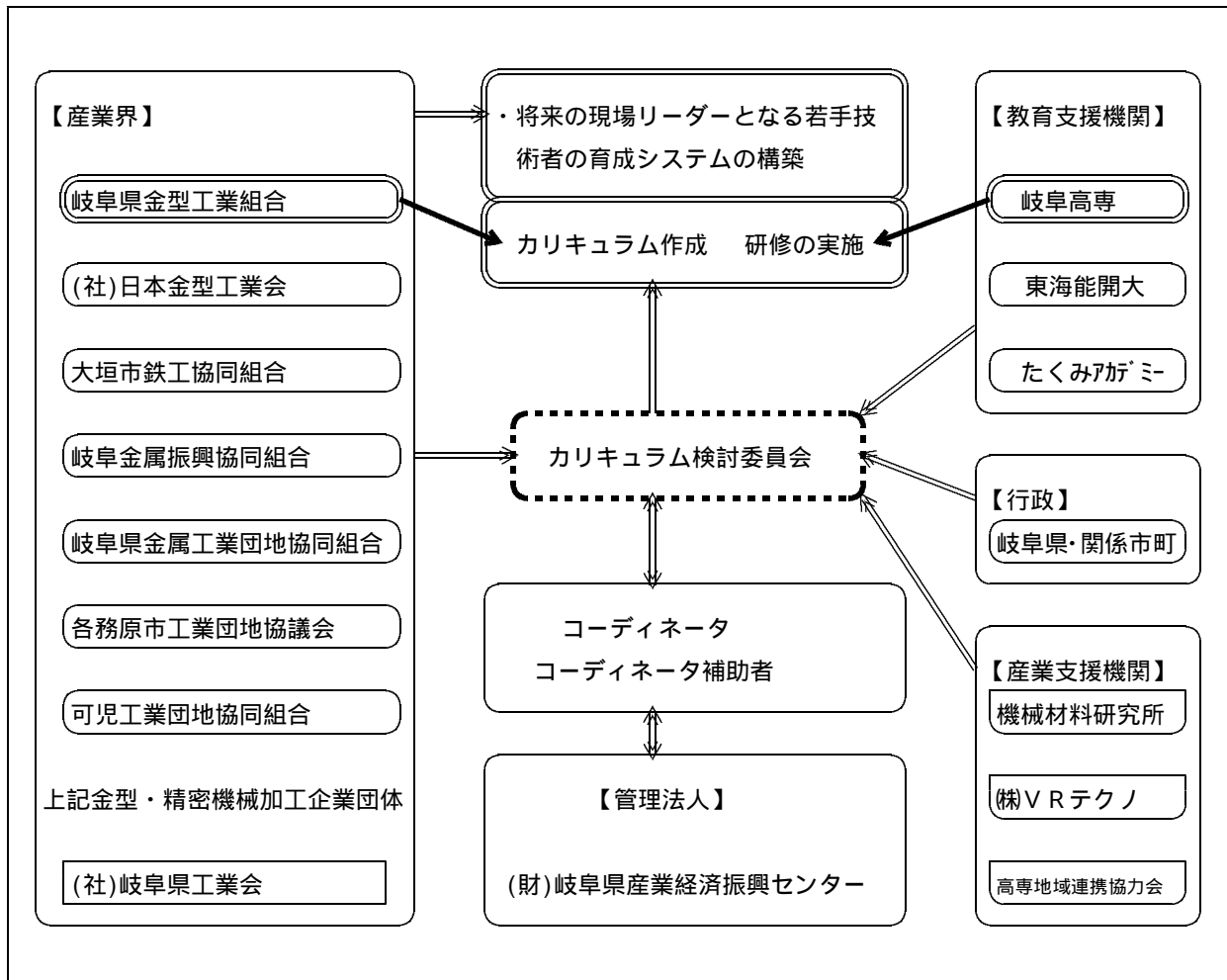
3. 事業の概要

金型を中心とした精密機械加工分野の若手技術者を対象に、機械による処理・加工に関する学問的知識と、図面を十分理解し、製造現場の技術的課題に気づき、解決案を自ら提案できる技術を修得するカリキュラムを作成、実践し、「ものづくりマインド」を有する技術者の育成を支援する。

3年目(最終年)となる平成20年度は、本事業により開発したカリキュラム・教材を完成させるため、「理解度向上」をキーワードに、主要対象者を「文系出身者」に絞り込むとともに、「座学実習」という流れを原則「実習 座学」という流れに変更し、効果を検証する実証講座を行う。

また、運営面では、21年度以降の自立化へ向け、岐阜高専地域連携協力会と協働した取り組みを行うとともに、一部有償化の取り組みの強化を図る。

6. 事業スキーム



平成 20 年度経済産業省委託事業「高専等活用中小企業人材育成事業」

岐阜県の金型・精密機械加工関連の中小企業を
対象とした若手技術者の育成事業

【第 1 回受講者募集】

今だからこそ、基礎力重視！

基礎が根となり創造力・応用力の幹を育てる

平成 1 9 年度実施状況



財団法人岐阜県産業経済振興センター

平成20年6月20日

各 位

平成20年度高専等を活用した中小企業人材育成事業
管理法人 財団法人 岐阜県産業経済振興センター

「金型・精密機械加工」関連企業 若手リーダー育成セミナー開催のご案内
(第1回募集)

平素は当センターの事業につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、18、19年度に引続き、経済産業省の事業採択を受け、若手技術者の人材育成事業を実施することになりました。

「今だからこそ、基礎力重視！基礎が根となり創造力・応用力の幹を育てる」をキャッチフレーズとしたセミナーを下記により開催致しますので、ご案内申し上げます。

業務多忙の中、恐縮ですが多数のご参加をいただきますようご高配のほど重ねてお願い申し上げます。

なお、21年度以降の自主運営に向けて、新たに有料となるコース、受講料が引き上げられるコースもございますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

記

- | | |
|--------------|---|
| 1. セミナー開催目的 | 岐阜県の産業構造上重要な役割を担っている金型・精密機械加工関連の中小企業が、国内外における競争力を維持し続けるために必要不可欠な若手人材（入社1～3年程度）の育成
特に文系大卒者・普通高校卒者及び同中途採用者を対象とする |
| 2. セミナーの課題目標 | 加工精度の向上及び自発的思考ができる機械技術者となるために必要な基礎知識の修得 |
| 3. セミナー開催日 | 平成20年7月～21年1月 <u>土曜日のみ開催</u> |
| 4. セミナー時間帯 | 原則 9：00～12：00及び13：00～16：00 |
| 5. 開催場所 | 別紙のとおり |
| 6. 受講料 | 別紙のとおり |
| 7. 定員 | 別紙のとおり |
| 8. その他 | |

- ・募集は、コース毎に実施します。今回は、「切削加工」「設計理論の基礎」を募集します。
- ・定員を上回る応募があった場合は、調整の上お断りをする場合があります。
- ・また、応募人員が定員の半数に満たない場合は開催を取りやめる場合もあります。
- ・万が一の実習中の事故に備えるため、損害保険対応を予定しています。
- ・ご不明な点等については(財)岐阜県産業経済振興センター担当者までお問い合わせください。

別紙

<平成20年度 セミナー開催計画>

	コース名	定員	開催日	時間数	受講料	場所	備考
1	切削加工 【初級】	16	7月26日 8月2・9日	18	15,000円	岐阜高専 (本巣市)	今回募集分 概要は別紙
2	設計理論の基礎 【初級】	20	8月23日 9月6日	12	6,000円	岐阜高専 (本巣市)	今回募集分 概要は別紙
3	金属・加工学 【初級】	20	9月13・20・27 日	18	14,000円	岐阜高専 (本巣市)	次回募集
4	CAD / CAM 【初級】 岐阜地区会場	20	10月4・11・18 日	18	10,000円	岐阜高専 (本巣市)	次回募集
4 の 2	CAD / CAM 【初級】 中濃地区会場	6	10月25日 11月1・8日	18	10,000円	たくみアカデミー (美濃加茂市)	次回募集
5	計測法 【初級】	14	11月1・8日	12	6,000円	岐阜高専 (本巣市)	
6	切削加工の理論 と実際 【中級】	16	11月15・22・29 日 12月6日	24	16,000円	たくみアカデミー (美濃加茂市)	
7	金型製作 (ダイ型) 【初級～中級】	20	11月22・29日	12	無料	岐阜高専 (本巣市)	
7 の 2	金型製作 (工具・刃物) 【初級～中級】	20	12月6・13日	12	無料	岐阜高専 (本巣市)	
8	総合実習 【中級】	10	1月10・17・24 日	18	18,000円	岐阜高専 (本巣市)	
9	専門講座 (スポット) 【中級】	20	11月中旬～12 月頃	12	無料	岐阜高専 (本巣市)	

(注)・6の「切削加工の理論と実際」は、現にNC加工、NCプログラム等の業務を担当しているが、汎用旋盤等の加工経験が無い方を対象とするプログラムです。
 ・8の「総合実習」は、原則として、18～20年度に本セミナーの関連講座を受講された方を対象とするステップアップコースを予定しています。

【第1回募集】

募集コース

「切削加工」及び「設計理論の基礎」

募集期間

6月20日(金)から7月15日(火)まで

応募方法

別紙様式に記入の上提出願います。

受講決定者に対しては、7月18日までにその旨ご連絡します。

申込先及び問合せ先

(財)岐阜県産業経済振興センター

岐阜市藪田南5-14-53 県民ふれあい会館 10F

TEL 058-277-1093

FAX 058-273-5961

担当者 事業推進部 窪田(くぼた)

E-mail kubota@gpc.pref.gifu.jp

FAX : 058 - 273 - 5961 (財) 岐阜県産業経済振興センター 事業推進部行

若手リーダー育成セミナー受講申込書

平成 年 月 日

事業管理法人

(財) 岐阜県産業経済振興センター 様

次のセミナーに参加申し込みいたします。

コース	コース名	ふりがな 受講者氏名	年齢	入社日又は経験年数
				・
				・
				・
				・
				・

記入欄が不足する場合はコピーしてお使い下さい。

< 勤務先 >

企 業 名				
所 在 地 (連絡先)	住 所			
	T E L		F A X	
	担 当 者	(課)		
企業の所属する団体名				
業 種				
質問事項 参加するセミナーにおいて習得 したい(させたい)項目・事柄				

コ ー ス	1	【初級コース】
コ ー ス 名	切削加工	
定 員	16名	
講 師	加藤浩三・山田実・石丸和博・ 佐藤昌彦・奥村正充（岐阜高専）	
目 標	「切削加工の実習」と「切削加工学の基本原理の学習」を通して、切削加工の概要を有機的に理解・体得し、以降の別コースで修得予定のNC加工の学習の基礎的素養を身につける。	
概 要	本コースは実習と講義から構成されている。まず、最初の週は、岐阜高専実習工場の工作機械を実際に操作する実習を行う。以降は教室での座学により、切削理論、及び切削工具等について学習する。なお、実習は工作機械の利用経験の無い受講者を対象としており、工作機械を用いた初歩的な加工実習を行う。	
日 程		
月 日	時 間	内 容
7月26日(土) 2班編成の交替制で 旋盤・フライス盤の 実習を行う。	3 実習	工作機械の利用に際しての安全上の説明を受けた後、旋盤を用いた切削加工である旋削について、端面削り、外丸削り、面取りセンタ作業、および段付き丸棒の製作の実習を行い、工作機械の利用の基礎を修得する。講師の例示加工により旋盤の汎用性についても理解を深める。
	3 実習	立フライス盤を利用し、平面削り、側面削り、および六面体の製作を実習する。講師の高度な例示加工によりフライス加工の汎用性についても理解を深める。
8月2日(土)	3 講義	2次元切削理論を中心として切削作用に関わる力、応力、及びひずみについて学習する。
	3 講義	切削理論 についての演習を通して理解を深める。構成刃先、切屑の種類、及び工具寿命の計算方法について学習する。
8月9日(土)	3 講義	鋼材の基礎を学習した後、工具材料の具備すべき条件、及び各工具材料の特徴を学習する。次いで旋盤・フライス盤の構造、送り機構、切削工具の種類について学習する。
	3 講義	研削理論、研削砥石、放電加工、及び電解加工の各種精密加工について、目的、特徴、及び用途を学習する。
合 計	18	
主 な 使 用 機 器	旋盤、フライス盤、実習用コンピュータおよびソフト	
受講生へのアドバイス	<p>切削加工の実習では、職場で利用されている長袖の作業服を着用してください。</p> <p>切削加工の実習内容は、工業高校の機械科のご卒業の方には容易すぎるレベルです。</p> <p>本コースにおける切削理論の演習においては、電卓を使用するので関数電卓を準備してください。また、関数電卓の利用法について十分習得した上でご参加ください。</p>	

講習申込締切：20年7月15日(火)

コース	2	【初級コース】
コース名	設計理論の基礎	
定員	20名	
講師	片峯 英次（岐阜高専）	
目標	(a)簡単な機械製品が壊れないように形状寸法を決定するための強度計算ができる (b)計算機を援用した工学解析ソフト（CAEソフト）を体験し、その有用性を理解する	
概要	強度設計の基礎となる材料力学を概説する。また、熱変形を伴う機器の強度設計、ネジや軸などの具体的な機械要素の強度設計、さらに計算機援用技術を用いた設計の基礎について解説し、演習・実習によって理解を深める	
日 程		
月 日	時 間	内 容
8月23日（土）	3 講義	強度設計の基礎となる材料力学について修得する。具体的には引っ張り、圧縮、せん断、ねじり、熱変形問題の基礎について、豊富な演習問題を通じて理解する。
	3 講義	強度設計の基礎となる材料力学について修得する。具体的には曲げ問題に関して、曲げ応力、せん断力線図、曲げモーメント線図等について、豊富な演習問題を通じて理解する。
9月 6日（土）	3 講義	ネジや軸などの具体的な機械要素の強度設計について、豊富な演習問題を通じて理解を深める。
	3 実習	工学解析の代表的な手法として知られる有限要素解析の理論と、その汎用有限要素解析ソフト（CAEソフト）の利用法を概説し、一人一台のパソコン実習によってその有用性を理解する。また設計者がトラブルを起こしやすい解析ミス等について解説し、実際の実習によって利用法を体得する。
合 計	12	
主 な 使 用 機 器	パソコン	
使 用 ソ フ ト	汎用有限要素解析ソフト：ANSYS / ED ver.10.0	
受 講 生 へ の ア ド バ イ ス	本コースにおける強度設計の演習においては、関数電卓を使用するので、準備・持参願います。	

講習申込締切：20年7月15日（火）